

産業成長戦略の上半期の進捗状況等

分野：林業分野

戦略の柱：担い手の育成・確保

取組方針：林業学校の充実・強化、きめ細かな担い手確保の強化、事業体の経営基盤の強化、小規模林業の推進

【概要・目的】

平成27年4月に開校した県立林業学校の充実・強化を図るため、林業現場で即戦力となる人材を育成する基礎課程と、既に林業活動を実践している方などを対象とした短期課程に加え、平成30年4月には森林施業の集約化の提案や木材の活用などに積極的に取り組み次世代の林業・木材産業界を牽引していくような高度で専門的な人材を育成する専攻課程を新たに開講する。また、林業労働力確保支援センターとの連携により雇用情報の収集や提供を行うとともに、フォレストスクールや就職相談会や林業体験教室などの開催により、就業希望者と林業事業体とのマッチングを図り就業までを支援する。併せて、移住施策との連携や小規模林業の活動を応援することにより担い手の育成・確保を図る。

平成29年度の当初計画（P）

1. 林業学校の充実・強化

- (1) 林業学校における人材育成
 - ・H29 基礎課程入校式、研修実施（通年）、H29 短期課程研修実施（通年）
- (2) 専攻課程の開講準備
 - ・カリキュラム、シラバスの作成（4月～12月）
- (3) 校舎等の施設整備
 - ・新校舎の整備（H28.12月～9月）、大型実習棟の整備（6月～1月）
- (4) 森林組合等の林業事業体への雇用促進
 - ・インターシフトの実施（8月～1月）
 - ・労働力確保支援センターと連携した林業事業体とのマッチング（11月～2月）

2. きめ細かな担い手確保の強化

- (1) 林業労働力確保支援センターと連携した就業者の確保
 - ・県内林業事業体の雇用情報収集や県内高校への情報提供（6月、7月）
 - ・森林の仕事がイタズや個別相談会での相談対応（7月～2月）
 - ・こうちフォレストスクールの開催（8月～10月）〔新規〕
 - ・林業就業支援講習や体験ツアー等の開催（5月～2月）
 - ・林業就業がイタズ（マッチング）の開催（7月、11月、2月）
 - ・林業技術者養成研修の開催（4月～1月）
- (2) 移住施策との連携による担い手の確保
 - ・UIターン就職相談会や高知暮らしフェアへの参加（6月～12月）
- (3) 特用林産業新規就業者の支援
 - ・特用林産業新規就業者研修の実施（4月～3月）

3. 事業体の経営基盤の強化

- (1) 林業事業体のマネジメント能力向上
 - ・森林組合への経営安定化に向けた個別指導の実施（6月～3月）
 - ・森林施業プランナー育成研修の実施（7月～12月）
- (2) 林業事業体における就労環境の改善
 - ・林業労働環境改善事業等による改善への支援、雇用改善計画の認定（通年）

4. 小規模林業の推進

- (1) 小規模林業の活動を支援
 - ・スキルアップのための技能研修（林業学校の短期課程）の実施 3地域（4月～3月）
 - ・市町村との連携による体験ツアーやOJT研修や事業地確保の支援（6月～3月）
 - ・小規模林業推進協議会の開催（6月、10月、3月）
 - ・小規模林業推進協議会会員アンケートの実施（7月）
 - ・活動事例の収集、HP掲載（7月～3月）

計画を進めるに当たってのポイント

1. 林業学校の充実・強化

- ・H30 本格開校に向けた魅力ある学校づくり（カリキュラム、校舎等の完成）
- ・H28 林業学校基礎課程入校生全員の研修修了と就業、H29 入校生の確保

2. きめ細かな担い手確保の強化

- ・相談からマッチングまでの各ステップにおける効果的な誘導

3. 事業体の経営基盤の強化

- ・個々の事業体に応じた個別指導体制の強化

4. 小規模林業の推進

- ・実践技術習得の機会や事業地の確保に対する支援

平成29年度上半期の取り組み状況（D）

1. 林業学校の充実・強化

- (1) 林業学校における人材育成
 - ・H29 基礎課程入校式（4/16、入校生20人）（H28:20人）
 - ・H29 短期課程研修の実施（受講者数499人（7/31まで））
 - ・就業相談会（7/21、基礎課程20人参加）、インターシフトの実施（①8/21～9/1、②9/11～9/22）
 - ・限研吾林業大学校長就任記者会見（5/16）
 - ・H30 入校生募集案内の周知、学校等訪問（6/26～9/8）
 - ・H30 オープンキャンパスの実施（7/29、参加者36人（申込者22人、同伴者14人））
- (2) 専攻課程の開講準備
 - ・カリキュラム、シラバスの作成、講師等との調整（4月～）
- (3) 校舎等の施設整備
 - ・校舎建築工事の実施（H28.12/15～9/30 予定）、大型実習棟建築工事の実施（H29.8～H30.2 予定）
- (4) 森林組合等の林業事業体への雇用促進
 - ・林業事業体訪問（求人情報、インターシフト 受入可能情報の収集）（6/5～6/30）

2. きめ細かな担い手確保の強化

- (1) 林業労働力確保支援センターと連携した就業者の確保
 - ・県内林業事業体の雇用情報収集（6/5～7/20、81社訪問）
 - ・県内高校への情報提供（6/29～7/12、15校）
 - ・HP改修（公開8/24）、PRビデオの作成（暫定版7/28）
 - ・フォレストスクールの開催 東京会場（8/26、9/9、9/23 予定）、大阪会場（8/27、9/10、9/24 予定）
 - ・林業就業支援講習の開催（①5/8～5/11、5人参加）
 - ・林業就業がイタズ（マッチング）の開催（①7/21、一般7人参加）
 - ・林業技術者養成研修の実施（受講者数203人（8月末））
- (2) 移住施策との連携による担い手の確保
 - ・UIターン就職相談会高知暮らしフェア等への参加（大阪6/24、8/5、東京6/25、7/29、9/2×2カ所）（延6回、32組41名と面談）
- (3) 特用林産業新規就業者の支援
 - ・技術習得のための研修の実施（室戸市6人、東洋町3人、香美市2人、大月町1人）（4月～）（うち研修修了 室戸市4人（5月末1人、6月末3人）、東洋町1人（6月末））

3. 事業体の経営基盤の強化

- (1) 林業事業体のマネジメント能力向上
 - ・森林組合の経営安定化に向けた個別指導の実施（6/23～11組合、延15回）
 - ・森林施業プランナー育成研修の実施（①7/26、②8/23、③9/15）一次研修22人、（H28：13人）
- (2) 林業事業体における就労環境の改善
 - ・事業体を戸別訪問し、雇用改善計画の更新等指導（81社（6月））
 - ・架線作業主任者研修の実施（7/4～7/21、8人参加）
 - ・林業安全大会の開催（7/14、89事業体111人参加）

4. 小規模林業の推進

- (1) 小規模林業の活動を支援
 - ・スキルアップのための技能研修（短期課程「資格取得コース」）の実施（受講者数228人（7/31まで））
 - ・支援制度の周知（4/24、7/8）
 - ・協議会副会長会の開催（個別協議 6/20、6/23、6/26、6/30）
 - ・協議会通常総会、第1回協議会の開催（7/8、64名参加）
 - ・会員の活動状況アンケート調査の実施（会員への配布7/8～7/24、締切8/18、集計分析9月末予定）
 - ・ホームページ用に会員活動状況を取材（1団体（5/22）、1団体（9月末予定））
 - ・ホームページのリニューアル（公開7/28）

見えてきた課題・改善策と下半期の主な取り組み（C、A）

見えてきた課題・改善策

1. 林業学校の充実・強化

- (1) 林業学校における人材育成
 - ・H30 入校生の確保
 - フォレストスクール等移住施策等と連携した優秀な人材の確保
- (2) 専攻課程の開講準備
 - ・本格開校に向けた魅力あるカリキュラムの作成
- (3) 校舎等の施設整備
 - ・建築工事の進捗管理の徹底、計画的な備品類の導入
- (4) 森林組合等の林業事業体への雇用促進
 - ・インターシフトを通じた確実な雇用
 - ・修了生のフォローアップ、就業先の聞き取り調査による研修内容の見直しや事業体の就労環境の改善による定着率の向上

2. きめ細かな担い手確保の強化

- (1) 林業労働力確保支援センターと連携した就業者の確保
 - ・相談からマッチングまでの各ステップにおける参加者（就業希望者）の確保
 - それぞれ次のステップに繋げるように開催日程を設定

3. 事業体の経営基盤の強化

- (1) 林業事業体のマネジメント能力向上
 - ・個々の森林組合の経営状況に応じた適切な指導の強化
 - 必要に応じて専門家の派遣によるアドバイスの実施

4. 小規模林業の推進

- (1) 小規模林業の活動を支援
 - ・活動実態に対応した効果的な支援体制の確立
 - アンケート調査等により活動実態やニーズの把握

下半期の主な取り組み

1. 林業学校の充実・強化

- (1) 林業学校における人材育成
 - ・H30 入校生募集：個別相談・見学対応、推薦・一般選考試験の実施
 - ・限研吾校長との調整
- (2) 専攻課程の開講準備
 - ・カリキュラム、シラバスの作成、講師等との調整
- (3) 校舎等の施設整備
 - ・校舎建築、大型実習棟建築工事の進捗管理、備品類の発注・納品
- (4) 森林組合等の林業事業体への雇用促進
 - ・インターシフトの実施（③10/30～11/10、④12/4～12/15、⑤1/22～2/2）
 - ・修了生の就業後のフォローアップ及び事業体の就労改善指導（7/1～3/31）

2. きめ細かな担い手確保の強化

- (1) 林業労働力確保支援センターと連携した就業者の確保
 - ・森林の仕事がイタズやUIターン就職相談会、高知暮らしフェアへの参加（10～2月）
 - ・高知県の林業を学ぶセミナー「こうちフォレストスクール」開催（県内10/21、10/22、10/28）
 - ・林業体験ツアーの開催（①10/30～11/2、②1/20～2/3、）
 - ・林業就業支援講習の開催（②10/13～10/15、③2/23～2/25）
 - ・林業就業がイタズ（マッチング）の開催（②11/12、③2/3）

3. 事業体の経営基盤の強化

- (1) 林業事業体のマネジメント能力向上
 - ・組合毎に支援チームを組んで個別指導を実施（通年）
 - ・雇用改善計画の認定（更新28社（10月末1社、12月末4社、3月末23社））

4. 小規模林業の推進

- (1) 小規模林業の活動を支援
 - ・小規模林業推進協議会の開催（第2回10月現地勉強会、第3回3月活動報告）
 - ・支援事業を活用した活動事例の取材、ホームページでの紹介（10～3月、5つの事例）

【平成31年度末の目標（H29到達目標）】

1. 林業学校修了生の県内就職者数	: H31 : (年平均) 21人	<H29 : 19人 (H26比+19人)>
2. 新規就業者数	: H31 : (年平均) 68人	<H29 : 62人 (H26比+7人)>
3. 林業分野へのUIターン新規就業者数	: H31 : (年平均) 6人以上	<H29 : 6人 (H26比±0)>
4. 特用林産業における新規就業者数	: H31 : (4年間合計) 20人	<H29 : 5人 (H24～H27平均比+3人)>
5. 森林施業プランナーがいる雇用改善計画認定事業体数	: H31 : 60事業体	<H29 : 53事業体 (H26比+6事業体)>
6. 雇用改善計画認定事業体数	: H31 : 100事業体	<H29 : 99事業体 (H26比+3事業体)>
7. 小規模林業推進協議会の会員数	: H31 : 400人	<H29 : 387人 (H26比+184人)>

【直近の成果】

1. 林業学校修了生の県内就職者数	: 19人	(H28 林業学校修了生全員)
2. 新規就業者数	: 62人	(7月末時点、うち13人はH28 林業学校修了生)
3. 林業分野へのUIターン新規就業者数	: 8人	(7月末時点)
4. 特用林産業における新規就業者数	: 2人	(7月末時点)
5. 森林施業プランナーがいる雇用改善計画認定事業体数	: 49事業体	(7月末時点)
6. 雇用改善計画認定事業体数	: 82事業体	(7月末時点)
7. 小規模林業推進協議会の会員数	: 411人	(7月末時点)